|  |
| --- |
| 観察用動物ガイドブック：円山動物園自由記載欄（観察して感じたこと・思ったことは？） |
| オオワシ：猛禽舎観察のポイント・ワンポイントガイドメスはオスより、体が大きく、額の白い部分も多いです。画像:オオワシ豆知識・メッセージ繁殖地のカムチャッカでは4～5月に産卵しますが、円山動物園では1月末～2月に産卵します。 | リスザル：こども動物園リスザル観察のポイント・ワンポイントガイドリスザルは、自分の子供でなくても、周りの大人みんなで子育てします。豆知識・メッセージ人に慣れやすい事から、昔は実験動物として扱われていました。 |
| エゾリス：こども動物園エゾリス観察のポイント・ワンポイントガイド冬眠をしないエゾリスは冬になると毛が長くなります。豆知識・メッセージ冬になる前に土の中に隠した木の実や種が、森を作る一助になっています。 | プレーリードッグ：こども動物園観察のポイント・ワンポイントガイドプレーリードックご飯食べる時、どっしりと座って両手で食べる姿は一見の価値があります。豆知識・メッセージ画像:札幌市円山動物園草原の減少により、自然界での棲み家が減ってきています。 |
| アライグマ：こども動物園アライグマ観察のポイント・ワンポイントガイドシッポのシマシマが特徴です。前足が5本指に分かれていて、とても器用です。豆知識・メッセージ本来日本にはいない動物ですが、北海道で増えていて、生態系の破壊や農業被害などが問題になっています。 | アメリカビーバー：こども動物園観察のポイント・ワンポイントガイド画像:アメリカビーバーオスの｢クロ｣とメスの｢タンポポ｣が暮らしています。夜行性なので、午後2～4時頃に起きて活動を始めます。豆知識・メッセージ人間以外の動物で家を作るのは、ビーバーだけです。彼らが作っている家をよく見て下さい。 |
| シセンレッサーパンダ：カンガルー館画像:レッサーパンダ観察のポイント・ワンポイントガイド氷の上でも滑らないように足の裏にも毛が生えています。また、じょうぶなツメがあります。豆知識・メッセージ足裏の肉球にも毛が生えています。 | オオカンガルー：カンガルー館観察のポイント・ワンポイントガイドハイイロカンガルーカンガルーの仲間では大型で、オスの中には立ち上がるとヒトの背の高さを超すものもいます。豆知識・メッセージ生まれたばかりの子供は体重が1.3g程度で、約8ヶ月間母親の育児のうで育ちます。 |
| シロフクロウ：フクロウとタカの森画像:シロフクロウ観察のポイント・ワンポイントガイド首が左右に180°回ります。豆知識・メッセージ画像:札幌市円山動物園 夏ロゴ背中に黒のはん点がある方がメスなので、ハリーポッターに出ている白い個体はオスです。 | ニホンザル：サル山ニホンザル観察のポイント・ワンポイントガイドお尻に付いている尻だこは、木の上に座る時などに、けっこう便利です。豆知識・メッセージ野生の群れでは、ほとんどのオスが生まれた群れから出て行きます。 |